

## 令和7年度 渋谷区自立支援協議会 相談支援部会について

## 1. 相談支援部会について

令和6年度と同様に相談支援部会から各専門部会へ参加をして一緒に議論する。

- ・暮らし部会…安井、森泉
- ・子ども部会…笹森、岡野
- ・日中活動部会…横山、荒川

相談支援事業所連絡会の中からでてきた課題も含めて協議会へ提案していくために部会開催前に事業所連絡会を開催して、事業所連絡会の内容も含めて具体的な事例を挙げていく。

相談支援部会としても相談支援に関する課題も多くあることから部会の中では協議会へ挙げる事例以外に課題を共有する時間を設けていく。

## 2. 相談支援部会構成員

(敬称略)

	氏名	所属
部会長	安井	コネクトしぶや
副部会長	古館	渋谷区障がい者基幹相談支援センター
部会員	岡野	代々木の杜ピア・キッズ
〃	笹森	東京総合福祉
〃	森泉	相談支援事業所パールケア
〃	横山	渋谷区地域生活支援センターさわやかの一む
〃	荒川	地域活動支援センターふれあい
〃	竹森	渋谷区健康推進部地域保健課
〃	桜井	渋谷区子ども家庭部子ども発達相談センター
〃	宇野	渋谷区福祉部障がい者福祉課
〃	岩田	渋谷区福祉部障がい者福祉課
事務局	金澤・芹澤	渋谷区障がい者基幹相談支援センター

## 令和7年度 就労・日中活動支援専門部会活動予定

## ① 会議日程

	定例会議 17:30~19:00	
第1回	4月15日(火)	807会議室
第2回	7月8日(火)	801-2会議室
第3回	10月21日(火)	809-2会議室
第4回	1月15日(木)	808会議室

## ② 部会員名簿

名前	所属・役職
茂木	JSN東京 統括施設長
安藤	渋谷区くるるえびす 副施設長
玉井	おかし屋ぱれっと 所長
小谷	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社人事部 ダイバーシティ推進室
野崎	ワークセンターひかわ 所長
板垣	ハローワーク渋谷 統括職業指導官
笠井	初台リハビリテーション病院 地域連携支援室 マネージャー
山崎	区立新橋作業所 サービス管理責任者
荒川	地域活動支援センターふれあい
横山	地域生活支援センターさわやかなーむ センター長
原	ストライドクラブ 施設長
成澤	渋谷区障がい者福祉課
依田	渋谷区障がい者福祉課

## ③ テーマ別会議

## 高齢障がい連携会議

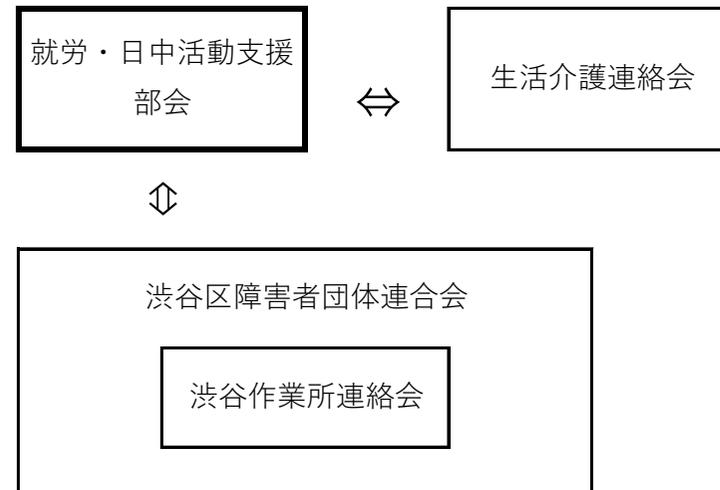
年2回開催予定。1回目は7月25日(金)区役所大集会室。  
企画は部会員とケアマネ協議会、地域包括C職員が協力。  
昨年は少子化による職員不足や、人材の課題をテーマとして  
次世代の職員中心の参加で行った。今年も同様に行う予定。

## 一般就労・雇用支援月間

## 【進路フェス in Shibuya】

地域向けイベント。これからの進路に悩んでいる人が対象。  
渋谷区内の支援機関、企業が一齐に集まり、相談ブースを設置。  
渋谷作業所連絡会にも協力いただき物販も同時開催予定。

## ④ 主な関係機関との連絡・連携



# 進路フェス In SHIBUYA

渋谷駅周辺の企業・福祉事業所が  
一同に集結！

## <対象者>

- ・ 進路が決まっていない方
- ・ 今後の選択肢を増やしたい方
- ・ 福祉サービスについて知りたい方

ご家族や  
先生の参加も  
大歓迎！

## 【第1回】

2025/1/23 (木)

13:30開場

14:00~16:00

## 【第2回】

2025/2/8 (土)

13:30開場

14:00~17:00

会場：ウェルビー渋谷センター

東京都渋谷区桜丘町4-24

桜ヶ丘平井ビル1階

TEL：03-6416-9680

渋谷駅新南改札より徒歩3分

▼お申込みはこちら▼



## 令和7年度 第1回渋谷区自立支援協議会子ども部会報告資料

令和7年5月7日作成

## 1. 第1回子ども部会開催報告

日時:令和7年4月17日(木)10時~12時

会場:地域交流センター代々木の社区居民交流室

参加者:13名 オブザーバー1名

令和7年度部会名簿 (敬称略)

部会長	安藤	自立支援協議会、はあとぴあキッズ
副部会長	大久保	渋谷なかよしぐるーぷ
事務局	平柳	代々木の杜ピア・キッズ
部会員	倉本	自立支援協議会、渋谷区重症心身障がい児者を守る会
	遠藤	渋谷区肢体不自由児者父母の会
	田村	りばあさいど原宿
渋谷区子育てネウボラ	小原	子ども発達相談センター
相談支援部会	笹森	東京総合福祉
	岡野	代々木の杜ピア・キッズ
区担当者	成澤	渋谷区福祉部障がい者福祉課
	笹浪	渋谷区福祉部障がい者福祉課
	安田	渋谷区福祉部障がい者福祉課
	高野	渋谷区福祉部障がい者福祉課
オブザーバー	三宅	渋谷区生活実習所つばさ

## (1)部会の役割確認と今年度の方向性

## ①自立支援協議会全体の動きと子ども部会の活動について

- ・事例検討を継続して実施し、地域の課題等を協議会全体に共有する。これまで挙げた事例(12ケース)の検討は継続し、新たな課題等は随時共有する
- ・事例からみえる課題に対して、方策を考え「福祉推進計画」の策定に係る作業に結び付ける

## ②子育てネウボラ、障害児通所支援事業所との連携について

- ・子育てネウボラ各部署の担当者を交えて部会を開催(年2回)。今年度は対面で直接意見交換ができる形で行い、理解・協力体制を継続的に構築する
- ・児童関係の事業運営は、保育・教育等の様々な影響を受けやすく新設困難や廃止等の現状がある。児童発達支援センター(代々木の杜ピア・キッズ)、しぶや児発・放デイ連絡会と協力して課題を共有する。

## ③保護者支援について

- ・今年度より、おしゃべり SUNDAY やペアレントメンターの育成等は、児童発達支援センターの事業とし

て行われる。子ども部会は今後も継続して地域の協力体制を構築する等の支援を行う。

- ・保護者への情報提供の場として、しぶこみホームページを継続実施する。

## (2) 子ども部会で取り上げてきた検討課題等について

### ①昨年度の主な検討課題と現状

#### ア) 日中一時支援と放課後等デイサービスの現状と課題

- ・放デイの不足が切実であり、送迎の課題も大きい
- ・支援の質の確保が重要。日中一時は利用時間・安心感など保護者のニーズを満たしている一方、同フロアで長時間6歳～18歳が過ごす現状は、児童の安全と情緒面の安定確保等、職員の負担が大
- ・放課後クラブの環境整備等を支援する事により、障害のある児童の受入拡大ができないか

#### イ) 学齢期の子どもたちの居場所の不足、中高生の活動の場等

- ・放課後の預かり先に限らず、障害の状況(発達障害や「動ける医ケア児」等も含めた)に関わらず、年齢に合った活動できる場が本人には必要ではないか。
- ・事業所の空きの有無だけでなく日中一時支援、放デイ、放課後クラブ等それぞれの特色や支援内容を整理した上で、本人にあった必要なサービスを選択できることが望ましいと考える

#### ウ) 保護者のレスパイト(特に、未就学児、医ケア児、ひとり親のサポート)が必要

#### エ) 未就学児の支援体制(加配職員へのサポート体制、「動ける医ケア児」の支援の充実等)

#### オ) 忘れてはいけない子どもたち自身の声をきくこと

- ・保護者のニーズと子ども自身の希望とのバランスがどうか
- ・子どものためのサービスになっているかどうか

### ②保護者支援等について

- ・1歳～就学前は保護者の不安も大きいため継続したサポートが必要
  - ・りばあさいど原宿の児童発達支援では、対象を1歳児からとしており、退院後最初の窓口として機能している。保護者も含めた子育て支援を充実できるように取り組んでいく
  - ・病児保育の拡充が望まれている
  - ・定員割れしている保育園の児童発達支援事業の併設に向けた動きについて
- ※保護者の就労を応援する体制作りの一つとして、空きのある民間保育園で児発の併設が話題になっている。園内で、保育と療育のどちらも受けられるため、保護者の負担軽減になり、よいことかもしれないが、渋谷では就学後の放デイが不足しているため、放デイの拡充が急務等、課題の整理が必要

## 2. 「しぶこみ」について

- ・HPの更新に向けて、原稿作成等協力をお願いするなど事務局を中心に進める。

## 3. 児童発達支援センター(代々木の杜ピア・キッズ)より

### ①おしゃべり SUNDAY の計画と運営

- ・年4回(7月、9月、12月、3月)実施予定。7月は、民間の療育を利用している方が対象
- ・ペアレントメンターの育成が課題:様々な年齢層が必要、メンター研修、メンターのサポート

②子ども発達相談センターと連携し区内事業所や地域区民へのサービスを強化

#### 4.その他

・区より、放課後の居場所として日中一時支援の整備を進めている。定員・年齢・環境整備等検討中

#### 令和7年度の子ども部会の開催日程の確認

	日 程	実施方法	備 考
1	4月17日(木)	代々木の杜	
2	6月19日(木)	子育てネウボラ(仮)	子育てネウボラ連携回
3	8月21日(木)	対面 or オンライン	
4	10月16日(木)	対面 or オンライン	
5	1月8日(木)	子育てネウボラ(仮)	子育てネウボラ連携回
6	3月12日(木)	対面 or オンライン	

時間はすべて10:00～12:00

対面方式での開催に向け、事務局にて調整予定

ネウボラへの質問事項を事務局で作成し、当日は意見交換ができる時間を設けたい。

## 今年度のくらし部会について

## メンバー

部会長 浦野（渋谷なかよしぐるーぷ）

副部会長 麻生（グループホームけやき・グループホーム連絡会）

部会員 小林（東梅ホーム）、堀口（手をつなぐ親の会）、  
近藤（ぶらっと・なかよし・居宅、移動支援連絡会）、  
安井（コネクト・相談支援部会）、森泉（パールケア・相談支援部会）  
小林（社協・地域福祉コーディネーター）、岩田、杉浦、松本（渋谷区）  
必要に応じて、関連する協議会や部会からのオブザーバー参加を依頼

## 開催スケジュール（各回とも10時～、オンライン併用）

第1回 4月16日（水）

第2回 7月16日（水）

第3回 11月19日（水）

第4回 1月21日（水）

## 活動内容

- ・各部会員より近況報告及び地域生活支援の課題についての共有と検討
- ・グループホーム連絡会、居宅・介護事業所連絡会、部会員よりの事例提供を通じたケース検討
- ・障がい福祉計画の進捗状況のチェック、次期計画に向けた提案

## くらし部会の活動がめざすところ

今の暮らしや将来の暮らしを可視化していく

実際に暮らす人に協力してもらい、  
ニーズや課題を明らかにしていく

